

2020(令和 2)年度 佛教大学教員免許状更新講習

秋期 開講案内



BUKKYO UNIVERSITY



開講にあたって

1. 秋期講習につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大防止に配慮し、対面およびオンラインでの講習を実施いたします。

講習により実施形態が異なりますので、下記の講習一覧表にてご確認いただき、お申込みください。

2020（令和2）年度教員免許状更新講習（秋期）一覧

会場：佛教大学 紫野キャンパス

講習日	担当教員	領域	講習名	対面	オンライン
10月3日（土）	藤岡 勲	選択	人間力をみがく「教育現場で活かせる話の聴き方」	○	○
	高橋 司	選択	指導力をみがく「視聴覚教材としてのパネルシアター」	○	×
10月4日（日）	篠原 正典	選択必修	社会で求められている真の学力とそれを育成する教育方法	○	×
	高橋 司	選択	指導力をみがく「保育に活かす行事」	○	×
10月10日（土）	菅原 伸康 原 清治	必修	教育の最新事情	○	○
	高見仁志	選択	指導力をみがく「子どもも教師も楽しめる《音楽遊び・音楽指導法のネタ》」	○	×
10月11日（日）	小林 隆	選択	指導力をみがく「新学習指導要領と社会科授業構成論」	○	○
	牧 剛史	選択	指導力をみがく「教育現場で活かせる心理臨床の視点」	○	○
10月17日（土）	原 清治	選択必修	教育相談（いじめ及び不登校への対応を含む。）	○	○
	田野中 恭子 佐藤 純	選択	人間力をみがく「こころの不調を抱える保護者と育てられる子ども—理解と対応—」	×	○
10月18日（日）	菅原 伸康	選択	指導力をみがく「発達障がいの子どもの理解と指導」	○	○
10月24日（土）	菅原 伸康 原 清治	必修	教育の最新事情 ※追加開講	×	○
	田中 耕治	選択必修	学びを変える学習評価の取組	○	○
10月25日（日）	原 清治	選択必修	学校を巡る教育問題 ※追加開講	×	○
	八木 透	選択	人間力をみがく「京の秋から冬のまつりと年中行事—くらしの中の神と仏」	○	○
	波多野 達二	選択	指導力をみがく「つくりだす喜びを味わう図画工作授業の創造をめざして」	○	×

11月21日(土)	相馬 伸一	選択	人間力をみがく「学びを通して互いに輝くためにーコメニウスに学ぶー」	○	○
	渡邊 照美	選択	指導力をみがく「みんなを排除しない学校づくりー心理学的視点からー」	○	○
11月22日(日)	高橋 司	選択	指導力をみがく「児童文化と保育」	○	×

会場：佛教大学 二条キャンパス

講習日	担当教員	領域	講習名	対面	オンライン
11月1日(日)	原 清治	選択必修	学校を巡る教育問題	○	○
11月14日(土)	漆葉 成彦	選択	人間力をみがく「思春期の精神医学的問題ー理解と対応ー」	○	○
	田野中 恭子 土田 幸子	選択	人間力をみがく「こころの不調を抱える保護者と育てられる子どもー理解と対応ー」	×	○
11月29日(日)	菅原 伸康 原 清治	必修	教育の最新事情	○	○

2. 対面講習およびオンライン講習の実施について

【対面講習の実施にあたっての留意事項】

新型コロナウイルス感染症の感染予防に向けての本学の取り組みについて

受講者の安全確保のため、以下の取り組みを行ったうえで、対面での講習を開講いたします。

ただし、今後の感染拡大状況により、本学への入港禁止となった場合など、急遽取りやめとなる場合があります。

- ① 当日の受講者は、以下のすべての要件を充たした方に限定させていただきます。
 - ・ 教員免許状更新講習システムにて、現住所・電話番号等の個人情報登録し、事前の講習申込を完了した（身元情報が把握できている）方
 - ・ 開講日の朝から遡って2週間前から、健康管理のため毎朝の検温（記録）している方
 - ・ 開講日の朝に検温し、36.9℃以下であることを確認された方（受講当日講習会場前で検温を実施いたします）
 - ・ 開講日の朝から遡って3日間間に、発熱、咳、倦怠感等、体調不良の症状がない方
 - ・ 渡航先に関わらず、海外から帰国してから2週間以上経過している方
 - ・ 受講当日にマスクを着用している方（入構時に確認させていただきます）
 - ・ 受講当日に咳エチケット、手洗い・手指の消毒を徹底できる方
 - ・ 感染拡大防止の観点から、学内への入構者を限定するため、受講者本人の方のみの入構とさせていただきます。

※受講申込を完了された場合でも、上記に該当されない場合は、当日の受講をお断りいたします。

- ② 学内への入退構は正門のみとし、講習会場前にて検温を行います。体温が37.0℃以上ある方は、当日の受講をお断りいたします。
- ③ 社会的距離（ソーシャルディスタンス）が確保できるように座席指定を行います。そのため、当初予定していました受講定員を講習会場の規模にあわせて、減じたうえで募集いたします。
- ④ 講習中、講習会場の扉と窓は、常時開けた状態とし、換気を徹底します。そのため、こまめな水分補給等、暑さ対策を各自で行っていただきますようお願いいたします。

以上、本学の教員免許状更新講習（対面での講習）を開講するにあたっての新型コロナウイルス感染症の感染予防に向けての取組の趣旨をご理解・ご了承いただける方のみ、お申込みいただきますようお願いいたします。

【オンライン講習の実施にあたっての留意事項】

以下のすべての諸条件に該当される場合のみ対応させていただきます。

- ①. オンラインでの受講対応可能な講習であること（対象講習はP.1の表にてご確認ください。）
- ②. 対面講習を撮影し、同時配信することとなります。通信等の環境により画像の乱れが生じることもございます。その点についてご理解・ご了承いただける方
- ③. ご自身にて安定したインターネット環境ならびにZoom接続環境を確保できる方
- ④. ご自身のPC・タブレット・スマホ等での映像・音声トラブルにつきましてご自身にて解消できる方。
- ⑤. ご自身にてGoogleドライブの所定のURLより講習当日の資料、試験用紙、受講者評価書をダウンロードできる方
- ⑥. ご自身にてプリンタ環境を準備いただける方で、講習当日の資料、試験用紙、受講者評価書を印刷できる方
- ⑦. 当日実施いたします認定試験は、Zoomの画面前で受験していただける方。
- ⑧. 開講当日に解答された試験用紙ならびに受講者評価書を揃えて、指定期日までにご投函いただける方
(返送用封筒ならびに郵送料はご負担いただくことをお願いいたします)

3. 新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえた教員免許更新制に係る手続きについて

文部科学省より「新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえた教員免許更新制に係る手続等の留意事項について（通知）」（令和2年6月5日付2教教人第14号教育人材政策課長通知）材政策課長通知）が各都道府県教育委員会教員免許事務主管課長宛に通知されています。このなかで、新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、教員免許更新制に係る手続等事務の取扱いについて、以下の内容が述べられています。

- 新型コロナウイルス感染症の影響に関連した免許状更新講習の修了確認期限の延期又は教員免許状の有効期間の延長に係る取扱いについて
- 延期又は延長を行った教員が既に履修認定を受けた免許状更新講習の課程の一部の取扱いについて
- 延期又は延長を行わない場合の教員免許更新の手続等について
今般の影響を踏まえ、通知されている内容を熟読のうえ、自身の免許状更新講習の修了確認期限の延期又は教員免許状の有効期間を延長するなどについてご判断ください。
延期又は延長の可否ならびに申請手続きの確認については、自身にて各都道府県教育委員会教員免許事務主管まで行ってください。

4. 受講申込者数による閉講について

各講習は、受講者からの申込（予約）制としており、閉講基準を30名以上とし、29名以下となった講習については閉講とさせていただきますので、予めご了承ください。

閉講の連絡については、以下のとおりとします。

- ・ 本学に登録されたメールアドレスに配信。
- ・ 教員免許状更新講習システムのトップページ「お知らせ」に掲載。

※閉講となった講習を申込みされていた方への対応については別途メールにてお知らせいたします。

5. 不測の事態における講習の取り扱いについて

※新型コロナウイルス感染症の拡大状況により、今後の講習について、閉講や開講形態の変更が生じることがあります。

公共交通機関の運行状況、台風などの天候状況等により、対面講習を中止とさせていただきます場合があります。開講の可否の判断については、講習前日までには決定します。

講習中止の連絡については、

- ・ 本学に登録されたメールアドレスに配信。
- ・ 教員免許状更新講習システムのトップページ「お知らせ」に掲載。

※中止となった講習を申込みされていた方への対応については別途メールにてお知らせいたします。

※申込み手順については、『受講申込みマニュアル』を必ず確認してください。

1. 利用者登録

佛教大学のホームページから教員免許状更新講習システムに入り、利用申し込みはこちらより受講者登録をしてください。これまでに受講者IDを取得された方は、同じIDを使用可能です。



2. 講習インターネット予約

佛教大学 教員免許状更新講習システムよりお申込みください。

<申込期間> **【先着順】 延長 9月19日（土）10時 ~ 9月30日（水）17時**
インターネット予約だけでは、受付は完了しません。



3. 「事前アンケート」の入力

佛教大学 教員免許状更新講習システムよりご入力ください。講習ごとに入力が必要です。

<入力締切> **延長 9月30日（水）18時まで**



4. 「受講申込書」の印刷（※学校長等の署名・公印が必要）・本学に送付
佛科大学 教員免許状更新講習システムより「受講申込書」を印刷し、本学に送付。
1 頁目〔受講者本人記入欄〕に、受講生の写真貼付・印鑑捺印
2 頁目〔証明者記入様式〕に、学校長等の署名・公印の押印
《2 頁目〔証明者記入様式〕について》
初回申込み時のみ提出してください。
2 回目以降は身分に変更がない限り提出を不要とします。

インターネット予約だけでは、受付は完了しません。

<送付締切> 【必着】 10月7日（水）

※10月3日、4日の講習を受講予定の方は、10月1日（木）までに送付してください。

提出が間に合わない場合は本学へご相談ください。

本学に「受講申込書」が到着後、内容に不備がない方へ「請求書」を郵送します。



5. 受講料の納入

「請求書」に記載の銀行口座へ受講料をお振り込みください。

<入金締切> 10月15日（木）

※10月開講分については、申込み書締切から開講までの期間が短いため、受講料納入前であっても「受講決定」処理を行います。ただし、入金締切日までに納入が確認できない場合は、受講された講習の認定ならびに証明書の送付は行いませんのでご注意ください。



6. 受講決定

「事前アンケートの入力」、「受講申込書の送付」、「受講料の納入」の確認後「受講決定」となり、受講者に通知メールが送信されます。

※入金確認に時間がかかるため、即時反映されません。通知メールが届くまでお待ちください。

「請求書」に記載の銀行口座へ受講料をお振り込みください。

<入金締切> 10月15日（木）

※10月開講分については、申込み書締切から開講までの期間が短いため、受講料納入前であっても「受講決定」処理を行います。ただし、入金締切日までに納入が確認できない場合は、受講された講習の認定ならびに証明書の送付は行いませんのでご注意ください。



7. 「受講票」を印刷

「受講決定」後、ご自身で「受講票」を印刷し、講習当日に持参してください。

※本学事務局にて、すべての確認が完了しなければ、システム上で「受講決定」と表示されず、「受講票」を印刷することはできません。

「受講票」は、1 講習ごとに1 枚必要です。



8. 講習を受講（講習内で「履修認定試験」を実施）



9. 成績評価・証明書について

講習終了後、成績評価を行い、2ヵ月以内に証明書を送付します。

証明書には2種類あり、取り扱いは以下のとおりです。

「修了」証明書 1つの期別(秋期)で、30時間を受講完了された方に発行します。

「履修」証明書 上記以外の場合は、「履修」証明書として送付します。

※30時間分の「履修」証明書をもって、更新等申請手続きを行ってください。



10. 更新等申請手続きについて

受講生自身が、免許管理者に更新等申請手続きを、修了確認期限(旧免許状)あるいは有効期間満了日(新免許状)の**2ヵ月前までに行うことが必要**です。

更新等申請手続きに係る詳細については、文部科学省のホームページもしくは都道府県教育委員会へお問い合わせください。

講習一覧

※同じ開催日の講習については同時間帯での実施となるため、どちらか一方しか受講することができません。

＜講習会場＞ **佛教大学紫野キャンパス**

＜講習日程＞

領域	開講日	講習名	頁数
必修	10月10日(土)	教育の最新事情	10
	10月24日(土)	教育の最新事情 ※追加開講	10

領域	開講日	講習名	頁数
選択必修	10月4日(日)	社会で求められている真の学力とそれを育成する教育方法	10
	10月17日(土)	教育相談(いじめ及び不登校への対応を含む。)	11
	10月24日(土)	学びを変える学習評価の取組	11
	10月25日(日)	学校を巡る教育問題 ※追加開講	12

領域	開講日	講習名	頁数
選択	10月3日(土)	人間力をみがく 「教育現場で活かせる話の聴き方」	12
		指導力をみがく 「視聴覚教材としてのパネルシアター」	13
	10月4日(日)	指導力をみがく「理科指導—自信度の向上を目指して」 ※新型コロナ 感染症拡大防止の観点により、受講内容とおりの実施が不可能なため閉講	
		指導力をみがく 「保育に活かす行事」	14
	10月10日(土)	指指導力をみがく 「子どもも教師も楽しめる《音楽遊び・音楽指導法のネタ》」	15
	10月11日(日)	指導力をみがく 「新学習指導要領と社会科授業構成論」	15
		指導力をみがく 「教育現場で生かせる心理臨床の視点」	16
	10月17日(土)	人間力をみがく 「こころの不調を抱える保護者と育てられる子ども—理解と対応—」	16
	10月18日(日)	指導力をみがく 「発達障がいの子どもの理解と指導」	17
	10月24日(土)	人間力をみがく「教育とユーモア」※新型コロナ感染症拡大防止の観点に より、受講内容とおりの実施が不可能なため閉講	
	10月25日(日)	人間力をみがく 「京の秋から冬のまつりと年中行事—くらしの中の神と仏」	19
		指導力をみがく 「つくりだす喜びを味わう図画工作授業の創造をめざして」	19
	11月21日(土)	人間力をみがく 「学びを通して互いに輝くために—コメニウスに学ぶ—」	20
指導力をみがく 「みんなを排除しない学校づくり - 心理学的視点から - 」		20	

<時間割>

8:55までに 教室へ入室して ください	1時間目	2時間目	3時間目	4時間目
	9:00~10:30 90分	10:40~12:10 90分	13:00~14:30 90分	14:40~16:10 90分

※昼休み(12:10~13:00 / 50分)

※講習内で「履修認定試験」を実施

※オンライン講習も原則同様の時間割となります。

講習一覽

※同じ開催日の講習については同時間帯での実施となるため、どちらか一方しか受講することができません。

＜講習会場＞ **佛教大学二条キャンパス**

＜講習日程＞

領域	開講日	講習名	頁数
必修	11月29日（日）	教育の最新事情	11

領域	開講日	講習名	頁数
選択必修	11月1日（日）	学校を巡る教育問題	12

領域	開講日	講習名	頁数
選択	11月14日（土）	人間力をみがく 「思春期の精神医学的問題-理解と対応-」	21
		人間力をみがく 「こころの不調を抱える保護者と育てられる子ども-理解と対応-」	

＜時間割＞

8:55までに 教室へ入室して ください	1時間目	2時間目	3時間目	4時間目
	9:00～10:30	10:40～12:10	13:00～14:30	14:40～16:10
	90分	90分	90分	90分

※昼休み（12:10～13:00 / 50分）

※講習内で「履修認定試験」を実施

※オンライン講習も原則同様の時間割となります。

講習一覽

※同じ開催日の講習については同時間帯での実施となるため、どちらか一方しか受講することができません。

【注意】

＜講習会場＞ 佛教大学四条センター ※紫野キャンパスへ変更

11月22日（日）四条センターにて開講を予定しておりましたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を鑑みた際、適切な環境（換気面等）が整わないと判断し、会場を四条センターから[佛教大学紫野キャンパス](#)に変更とさせていただきます。

当日会場をお間違えのないようご注意ください（時間割等は変更ありません）。

＜講習日程＞

領域	開講日	講習名	頁数
選択	11月22日（日）	指導力をみがく 「児童文化と保育」	22

＜時間割＞

8:55までに 教室へ入室して ください	1時間目	2時間目	3時間目	4時間目
	9:00～10:30	10:40～12:10	13:00～14:30	14:40～16:10
	90分	90分	90分	90分

※昼休み（12:10～13:00 / 50分）

※講習内で「履修認定試験」を実施

※オンライン講習も原則同様の時間割となります。

講習詳細

<必修領域>

オンライン講習

紫野キャンパス

二条キャンパス

講習名	教育の最新事情 午前 菅原 伸康 午後 原 清治	担当講師	原 清治 教育学部教授 菅原 伸康 関西学院大学教育学部教授
開講日	①10月10日(土) 紫野キャンパス ②10月24日(土) オンライン ※追加 ③11月29日(日) 二条キャンパス	募集定員	各250名 紫野キャンパス (対面90名、オンライン160名) 二条キャンパス (対面60名、オンライン190名)
対象職種	—	講習時間	6時間
主な受講対象者	—	受講料	6,000円
講習内容	「国の教育政策や世界の教育の動向」、「教員としての子ども観、教育観等についての省察」、「子どもの発達に関する脳科学、心理学等における最新の知見」、「子どもの生活の変化を踏まえた課題」の4つの事項を中心に講習を行い、学校現場で教育実践を行うために求められる教育政策や教育問題に関する最新の知識・情報の修得を旨とするとともに、特別支援などの今日的な教育課題についての理解も深める。		

<選択必修領域>

紫野キャンパス

講習名	社会で求められている真の学力とそれを育成する教育方法	担当講師	篠原 正典 教育学部教授
開講日	10月4日(日)	募集定員	60 33 名
対象職種	—	講習時間	6時間
主な受講対象者	特に制限なし	受講料	6,000円
講習内容	世界的に、また新学習指導要領で求められる学力、および近年の全国学力調査結果から見えてくる児童・生徒の学力の課題を知り、求められる学力育成のために改善すべき教育内容・方法について、「学習意欲と学習方略の現状と重要性」、「児童生徒の躓きに焦点を置いて教えて考えさせる授業」、「知的好奇心を引き出す授業」づくりの視点から、また「情報モラルに関連して学校教育における著作権」について学ぶ。		

<選択必修領域>

紫野キャンパス

講習名	教育相談 (いじめ及び不登校への対応を含む。)	担当講師	原 清治 教育学部教授
開講日	10月17日(土)	募集定員	250名 (対面90名、オンライン160名)
対象職種	—	講習時間	6時間
主な受講対象者	特に制限なし	受講料	6,000円
講習内容	いじめ防止対策法の策定以来、いじめや不登校の実態・背景がどのように変わりつつあるのか、また、ネットを介した「ネットいじめ」がどのような構造になっているのか等を、最新のデータやその分析を踏まえながら講習し、もって教育相談に資するための視点を提供する。		

<選択必修領域>

紫野キャンパス

講習名	学びを変える学習評価の取組	担当講師	田中 耕治 教育学部教授
開講日	10月24日(土)	募集定員	200名 (対面72名、オンライン128名)
対象職種	—	講習時間	6時間
主な受講対象者	特に制限なし	受講料	6,000円
講習内容	<p>学習評価の歴史と今日的課題を明示するとともに、授業に生きる学習評価の方法を具体的に提示する。指導要録の歴史をたどりながら、学習評価の考え方がいかに推移してきたかを理解したうえで、2019年改訂の新指導要録が求めている三観点に即した新しい学習評価のあり方を示すとともに、ポートフォリオ評価法やパフォーマンス評価法を活かす授業(教科横断的な学習)の具体例を提供したい。</p>		

<選択必修領域>

オンライン講習・二条キャンパス

講習名	学校を巡る教育問題	担当講師	原 清治 教育学部教授
開講日	①10月25日(日) オンライン講習※追加 ②11月1日(日) 二条キャンパス	募集定員	250名 (オンライン250名) ※追加 (対面60名、オンライン190名)
対象職種	—	講習時間	6時間
主な受講対象者	特に制限なし	受講料	6,000円
講習内容	<p>学校を巡る状況の変化を、最新の中教審答申や学習指導要領の改訂の文脈に沿って解説する。その際に、これまでの「ゆとり」を中心とした授業のあり方によって、児童・生徒の「学力」がどのように変化したのかを分析の基軸に据えたい。そのうえで、学校で起こる様々な問題への対処に、いかに組織的な対応が必要となるのかを論じる。その際に、「チーム学校」をキーワードとした制度改革の視点についても言及する。</p>		

<選択領域>

紫野キャンパス

講習名	人間力をみがく 「教育現場で活かせる話の聴き方」	担当講師	藤岡 勲 教育学部准教授
開講日	10月3日(土)	募集定員	200名 (対面90名、オンライン110名)
対象職種	教諭	講習時間	6時間
主な受講対象者	幼稚園・小学校教諭、中学校・高等学校教諭(全教科)、特別支援学校教諭	受講料	6,000円
講習内容	<p>教育場面では例えば生徒指導の際などに、教諭が個別に児童・生徒の話を聴くことも少なくないであろう。しかし、その際、「どのような関わりを行えば、話が広まる(狭まる)／深まる(浅くなる)のか」という点については、感覚的にしかわかっていない部分もないだろうか。本講習では、教育現場で活かせるような、臨床心理学分野で発展した傾聴技法の基礎を学ぶ。なお、本講習では、講師による講義だけでなく、ワークも行う予定である。</p>		

<選択領域>

紫野キャンパス

講習名	指導力をみがく「視聴覚教材としてのパネルシアター」	担当講師	高橋 司 佛教大学名誉教授
開講日	10月3日(土)	募集定員	50名
対象職種	教諭	講習時間	6時間
主な受講対象者	幼稚園教諭	受講料	6,000円
講習内容	<p>改訂『幼稚園教育要領』が実施された。新たに領域「環境」で、伝統的な行事や歌、あそび、異なる文化に触れること、「言葉」で、言葉の響き、リズム、新しい言葉、ことば遊びの楽しさなどを通して言葉を豊かにすること、「表現」で、自然の中の形、色、音などを幼児に気づかせることなどが「内容の取り扱い」に追記された。『教育要領』を読み解きながら、視聴覚教材としてのパネルシアターを保育に活かすための方途を実演を通して考察する。更に実際に創作するところまで発展させたい。(持ち物) Pペーパー(出来れば厚手)、パネル布、油性マジック(黒)、ハサミ、木工用ボンド、(糸と針)、(着色には、800円程度でパネルに適した「クルリラ」という色鉛筆もあります。)一つの作品で通常Pペーパーは7.8枚必要(7~800円程度)。以上のものを持参しなくても受講可能です。</p>		

選択領域>

※ 閉講

紫野キャンパス

講習名	指導力をみかく「理科指導 自信度の向上を目指して」	担当講師	平田 豊誠 教育学部准教授
開講日	10月4日(日)	募集定員	45名
対象職種	教諭	講習時間	6時間
主な受講対象者	小学校教諭	受講料	6,000円
講習内容	<p>本講座では、理科指導の自信度を向上させるため、自然の見方や考え方について、簡単なフィールドワークを交えながら考えていきます。</p> <p>小学校教員における理科指導の自信度の低さが指摘されています。しかし教員として自然の見方を少しでも身につけておくことで自信度の向上につなげることができます。自然の見方は決して難しいものではありません。2017年版学習指導要領の概要にもふれながら、観察・実験なども行います。講座の中で一緒に体験し、一緒に考えていくことを通して自信度を向上させていきます。</p> <p>フィールドワークは大学近辺の住宅街でブラタモリ風に行く予定です(歩きやすい服装・履き物、暑さ・紫外線対策等の準備をお願いします)。</p>		

<選択領域>

紫野キャンパス

講習名	指導力をみかく「保育に活かす行事」	担当講師	高橋 司 佛教大学名誉教授
開講日	10月4日(日)	募集定員	50名
対象職種	教諭	講習時間	6時間
主な受講対象者	幼稚園教諭	受講料	6,000円
講習内容	<p>我が国は行事の多い国である。行事は子どもの発達を促すが、時として子どもにとって負担になることがある。また、子どもの日にはこいのぼりを、七夕には笹飾りを制作し持ち帰る「持ち帰り保育」は、「目に見える成長」として保護者に喜ばれる。しかし、保育としての本当のねらいは、そこに行きつくまでの過程や経過を大切に育んでいくことにある。今回の『幼稚園教育要領』においては、「非認知能力」を育成することが大切であると言われている。それらを踏まえ子どもにとっての望ましい園行事のあり方を考究する。</p>		

<選択領域>

紫野キャンパス

講習名	指導力をみがく「子どもも教師も楽しめる《音楽遊び・音楽指導法のネタ》」	担当講師	高見 仁志 教育学部教授
開講日	10月10日(土)	募集定員	50名
対象職種	教諭	講習時間	6時間
主な受講対象者	幼稚園・小学校教諭	受講料	6,000円
講習内容	<p>「大切だと分かっているけど、『音楽科授業づくり』『音楽の保育づくり』にまで手が回らない」とおっしゃるお忙しい先生、「音楽はどうも苦手で・・・」とおっしゃる音楽経験の少ない先生、「学生時代あまり音楽科授業や音楽の保育を見てないのでイメージがわからない・・・」とおっしゃる若い先生。このような方々向けの、「少しの工夫で音楽活動が楽しくなる！誰にでもできるヒント集！」といったコンセプトの講習です。子どもになって楽しみながら、受講してみてください。</p> <p>※当日は、すず、トライアングル、カスタネット、ソプラノリコーダー（アルトではなくソプラノに限る）、新聞紙1枚を持ってきてください。</p>		

<選択領域>

紫野キャンパス

講習名	指導力をみがく「新学習指導要領と社会科授業構成論」	担当講師	小林 隆 教育学部教授
開講日	10月11日(日)	募集定員	200名 (対面90名、オンライン110名)
対象職種	教諭	講習時間	6時間
主な受講対象者	小学校教諭、中学校教諭「社会」、高等学校教諭「地歴・公民」	受講料	6,000円
講習内容	<p>本講習では日頃の授業改善における問題意識を共有した後、まず学習指導要領上の社会科教育の歴史的変遷を確認することによってその本質を考察する。そして、市民的資質の構造との関連から「問題解決的な学習論」「協働学習論」等の授業構成論について学び、新学習指導要領のキーワードである「主体的・対話的で深い学び」に基づく授業改善の方向性について協議する。</p>		

<選択領域>

紫野キャンパス

講習名	指導力をみがく「教育現場で生かせる心理臨床の視点」	担当講師	牧 剛史 教育学部准教授
開講日	10月11日(日)	募集定員	120名 (対面72名、オンライン48名)
対象職種	教諭	講習時間	6時間
主な受講対象者	幼稚園・小学校教諭、中学校・高等学校教諭(全教科)、特別支援学校教諭	受講料	6,000円
講習内容	<p>心理臨床の視点は教育の視点とは異なります。しかし、だからこそ心理臨床の視点を取り入れることで教育現場は活性化するのではないのでしょうか。具体的には、支援が必要な児童生徒、保護者に対してどのように関わることができるのか、その時のポイントは何か、担当講師のスクールカウンセリング経験を元に講義を行います。さらに、小グループに分かれての実習およびディスカッションも行います。</p>		

<選択領域>

紫野キャンパス

講習名	人間力をみがく「こころの不調を抱える保護者と育てられる子ども-理解と対応-」	担当講師	田野中 恭子 保健医療技術学部准教授 佐藤 純 京都ノートルダム女子大学准教授
開講日	10月17日(土)	募集定員	108名
対象職種	教諭、養護教諭、栄養教諭	講習時間	6時間
主な受講対象者	幼稚園・小学校教諭、中学校・高等学校教諭(全教科)、特別支援学校教諭、養護教諭、栄養教諭	受講料	6,000円
講習内容	<p>国内の精神疾患患者数は390万人を超え、国民の約30人に1人、潜在的な人数を加えるとさらに多くの方がこころの不調を抱えていると言われている。 こころの不調を抱えている親と暮らす子どもも少なくない。この講習では、精神疾患や障害について学んだうえで、こころの不調がある親と育てられる子どもについてどのように理解し対応するかを考える。</p>		

<選択領域>

紫野キャンパス

講習名	指導力をみがく「発達障がいの子どもの理解と指導」	担当講師	菅原 伸康 関西学院大学教育学部教授
開講日	10月18日(日)	募集定員	160名 (対面90名、オンライン70名)
対象職種	教諭	講習時間	6時間
主な受講対象者	幼稚園・小学校教諭、中学校・高等学校教諭(全教科)、特別支援学校教諭	受講料	6,000円
講習内容	<p>特別支援教育の今日的課題について、特に、発達障がいの子どもの指導・支援を中心に、学校現場で教育実践を行うために求められる支援・指導の在り方や授業の考え方に関する最新の知識・情報の修得を目指す。</p> <p>また、障害者差別解消法やインクルーシブ教育システムなどの教育政策についても理解を深める。</p> <p>(当日持参物：軍手1組)</p>		

講習名	人間力をみがく「教育とユーモア」	担当講師	青砥 弘幸 教育学部准教授
開講日	10月24日(土)	募集定員	250名
対象職種	教諭	講習時間	6時間
主な受講対象者	小学校教諭、中学校・高等学校教諭(全教科)	受講料	6,000円
講習内容	<p>本講習では「ユーモア」という視点から日々の実践を振り返るとともに、よりよい実践のあり方について考える。</p> <p>まず、教室という場における「ユーモア」や「笑い」の意味や機能、可能性や危険性についての理解、あるいは現代の子どもたちの「ユーモア」や「笑い」についての理解などを深める。そして、それらを視点としつつ、教育実践の改善について考えていく。</p> <p>また、当日、すべての先生方に「子どもを笑顔にする活動・実践のネタ」を校種ごと(中高の場合できれば教科ごと)に分かれて発表していただきます。これまでの教職経験の中から「これは!」というものを紹介し、他の先生方に共有できる準備をしてきてください。教科教育に関わるもの(ある単元で子どもが興味をもつ具体的な教材や活動など)でも、学級経営的なもの(学級開きにお勧めの活動など)でも結構です。できるだけ、ほかの先生方がご存じなさそうなものをご紹介いただくと有意義になると思います。</p> <p>詳細については改めて、後日、登録のメールアドレスにお送りしますので、必ず確認をしてください。</p>		

<選択領域>

紫野キャンパス

講習名	人間力をみがく「京の秋から冬のまつりと年中行事ーくらしの中の神と仏」	担当講師	八木 透 歴史学部教授
開講日	10月25日(日)	募集定員	250名 (対面90名、オンライン160名)
対象職種	教諭	講習時間	6時間
主な受講対象者	幼稚園・小学校教諭、中学校・高等学校教諭(全教科)、特別支援学校教諭	受講料	6,000円
講習内容	<p>本講習の目的は、地域の歴史的風土や伝統文化に対する興味を喚起し、学校現場、家庭および地域住民の相互の連携協力を促進するための一助とすることである。その具体事例として、京都の秋から冬のまつりや年中行事を取り上げる。まつりに代表される、いわゆるハレの日には、必ず何らかの神や仏が私たちの身近にやってきて、人々は神仏とともに食し、語り、そして祈った。日本人にとって、神や仏はどのような存在だったのだろうか。地域社会との係わりを念頭におきながら考えてみたい。</p>		

<選択領域>

紫野キャンパス

講習名	指導力をみがく「つくりだす喜びを味わう図画工作授業の創造をめざして」	担当講師	波多野 達二 教育学部准教授
開講日	10月25日(日)	募集定員	90名
対象職種	教諭	講習時間	6時間
主な受講対象者	小学校教諭	受講料	6,000円
講習内容	<p>平成29年告示 小学校学習指導要領 図画工作に示されている教科の目標や評価の在り方についての理解を深める。また、「表現ア」造形遊びをする活動や「鑑賞ア」鑑賞する活動(対話型鑑賞・アートゲーム型鑑賞)などの活動を実際に行うことにより「造形的な見方・考え方を働かせ、つくりだす喜びを味わう図画工作科授業」に向けての指導力をみがく。(新聞紙を使った造形遊びの題材開発を行いますので、各自、古新聞を朝刊1~2冊程度とセロテープ1巻を御持参ください。)</p>		

<選択領域>

紫野キャンパス

講習名	人間力をみがく「学びを通して互いに輝くために—コメニウスに学ぶ—」	担当講師	相馬 伸一 教育学部教授
開講日	11月21日(土)	募集定員	200名 (対面90名、オンライン110名)
対象職種	教諭	講習時間	6時間
主な受講対象者	幼稚園・小学校教諭、中学校・高等学校教諭(全教科)、特別支援学校教諭	受講料	6,000円
講習内容	<p>児童・生徒は、消費社会化のなかで学習を消費と混同して心地よいサービスを要求し、教育者は自身の立ち位置に迷うことが多いのではないだろうか。本講習では、17世紀の思想家コメニウスをとりあげる。絵入り教科書『世界図絵』の創案や古典的な教授法で知られる彼は、教育とは人間が互いに照らし合い、新たな可能性に向き直ることであると考えていた。彼の思想に学ぶことで、教科指導や生徒指導を見直す機会としていただきたい。</p>		

<選択領域>

紫野キャンパス

講習名	指導力をみがく「みんなを排除しない学校づくり - 心理学的視点から -」	担当講師	渡邊 照美 教育学部准教授
開講日	11月21日(土)	募集定員	200名 (対面90名、オンライン110名)
対象職種	教諭	講習時間	6時間
主な受講対象者	幼稚園・小学校教諭、中学校・高等学校教諭(全教科)、特別支援学校教諭	受講料	6,000円
講習内容	<p>子どもと関わる際、目の前にいる子どもだけを見るのではなく、子どもの背景(家族、地域等)を見ることは、子どもを理解する上で重要な視点です。また、子どもの発する言葉の一つひとつ、振る舞いの一つひとつの意味を理解することも重要です。子どもたちから発せられるそれらは、発達心理学的にみると、どのような解釈になるのかということをお皆さんと共に考えたいと思います。キーワードは「子ども理解・人間理解」「教育相談の現状と課題」「居場所作り」です。</p>		

<選択領域>

二条キャンパス

講習名	人間力をみがく「思春期の精神医学的問題-理解と対応-」	担当講師	漆葉 成彦 保健医療技術学部教授
開講日	11月14日(土)	募集定員	200名 (対面60名、オンライン140名)
対象職種	教諭	講習時間	6時間
主な受講対象者	幼稚園・小学校教諭、中学校・高等学校教諭(全教科)、特別支援学校教諭	受講料	6,000円
講習内容	<p>思春期は精神科疾患や様々な問題行動の生じやすい時期です。この講習では、思春期に起こりやすい様々な精神医学的問題の中から、特に統合失調症、うつ病、ひきこもり、睡眠障害などをとりあげ、その見立てや対応などについて考えたいと思います。</p> <p>なお、個人情報保護に十分配慮したうえで、それぞれの機関で抱えている問題を共有し、適切な対応を議論するため、グループワークを行います。</p>		

<選択領域>

二条キャンパス

講習名	人間力をみがく「こころの不調を抱える保護者と育てられる子ども-理解と対応-」	担当講師	田野中 恭子 保健医療技術学部准教授 土田 幸子 鈴鹿医療科学大学准教授
開講日	11月14日(土)	募集定員	108名
対象職種	教諭、養護教諭、栄養教諭	講習時間	6時間
主な受講対象者	幼稚園・小学校教諭、中学校・高等学校教諭(全教科)、特別支援学校教諭、養護教諭、栄養教諭	受講料	6,000円
講習内容	<p>国内の精神疾患患者数は390万人を超え、国民の約30人に1人、潜在的な人数を加えるとさらに多くの方がこころの不調を抱えていると言われている。</p> <p>こころの不調を抱えている親と暮らす子どもも少なくない。この講習では、精神疾患や障害について学んだうえで、こころに不調がある親と育てられる子どもについてどのように理解し対応するかを考える。</p>		

<選択領域> 四条センター → 紫野キャンパスへ変更

講習名	指導力をみかく「児童文化と保育」	担当講師	高橋 司 佛敎大学名誉敎授
開講日	11月22日(日)	募集定員	50名
対象職種	教諭	講習時間	6時間
主な受講対象者	幼稚園教諭	受講料	6,000円
講習内容	<p>子どもを取り巻く環境の変化が叫ばれて久しい。このような時期のこれからの子どもと社会を考えるためには、未来を創り出す児童文化の問題を広く考え直すことが必要となってくる。そこで児童文化についての今日的な意義と課題を探り、現代社会との関連で捉えた児童文化について様々な角度より検討していく。特にパネルシアターについては保育者としての感性と創造性を養うため、具体的に提示し精察する。</p>		



お問い合わせ先

〒603-8301

京都市北区紫野北花ノ坊町 96

佛教大学 教員免許状更新講習係

E-mail : menkyo@bukkyo-u.ac.jp

Tel : 075-493-9006

受付時間 9 : 00 ~ 17 : 00 ※土曜日 9 : 00 ~ 13 : 00

事務取扱休止日 毎週 木曜日・土曜日午後・日曜日